

# 一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会 2024 年度 第 1 回理事会議事録

日 時：2024 年 5 月 30 日（木） 12:30~14:45

場 所：仙台国際センター会議棟 3 階 小会議室 8

出席者： 理事長 石田 秀行  
副理事長 青木 大輔 石川 秀樹  
理 事 有賀 智之 井本 逸勢 大住 省三 川崎 優子 隈元 謙介 下平 秀樹  
西垣 昌和 平沢 晃 平田 敬治 門馬 智之 山口 達郎 吉田 輝彦  
監 事 鈴木 眞一 武田 祐子 田村 和朗  
司法書士 寺本 俊孝  
事務局：石坂 和子 内山 覚巳 皆川 裕美  
編集事務局：中田 るり子

理事 15 名、監事 3 名が出席し、本会が成立することが確認された。以下、石田理事長が議長となり議事を進行した。

議 事：

## 【報告・審議事項】

### 1. 理事長報告

石田理事長より、当日提示スライドにもとづき、任期満了に伴う各種委員会委員退任・交代、新担当理事・新委員長を選任について、資料に基づき新委員長・委員メンバーが決定した。通信理事会については、議論をしていないことから、その経過を記録に残すことまでは法的には要求されていないため、今回は承認された議題についてのみ議事録を残すこととなった。ICGC-ARGO Scientific Workshop より後援の依頼があったことが報告された。研修会情報の配信に関する申し合わせについて 2021 年の理事会で承認されているが、「後援」については、定款細則に「理事長が理事会に報告し意見を集約し、理事長が採否を決裁する」との記載があるので、今後は理事会で決裁されてから承諾することが確認された。

### 2. 庶務報告

配布資料にもとづき、会員数・新規入会者（2024 年 4 月 30 日現在）、会費納入状況（2024 年 4 月 30 日現在）について報告があった。2024 年度の年会費請求は、学術集会后に行う予定である。

### 3. 第 30 回学術集会后平秀樹会長より、ご挨拶があった。

### 4. 各種委員会報告・審議

①総務委員会・評議員選出委員会：平田理事

評議員選出委員会より、配布資料にもとづき、評議員の適正按分のための会員属性分類・按分素案について報告があった。学会バンクについては、他学会との相乗りのフォーマットのため、本会に特化した会員ページへの編集が困難で、会員の入力推進のために画面上で「お知らせ」機能等を駆使して周知が必要なこと、会員属性を第1選択、第2選択まで入力困難なことが報告された。会員マイページ改修について7月から3か月間の入力周知をする期間を設けること、評議員の一斉選出について10月もしくは11月に行う予定となった。

②財務委員会：青木理事

配布資料にもとづき、2023年度会計について財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書が説明された。田村監事から、会計監査について、帳簿、諸書類を照合の結果、相違ないことが報告された。

③会則委員会：門馬理事

配布資料にもとづき、活動内容について報告があった。

地方会に関わる規程について説明があり、再度見直しすることとなった。旅費等に関する規程の一部見直しについて、承認された。日当・謝金に関する内規について、再度修正し通信理事会を開催する予定となった。

④編集委員会：下平理事

配布資料にもとづき、「遺伝性腫瘍」の発刊状況、投稿論文審査状況、投稿勧誘予定について、第24巻 suppl 30周年記念号は5月31日 J-STAGE 公開の予定であることについて報告があった。

⑤遺伝性腫瘍セミナー委員会：吉田理事

配布資料にもとづき、第26回遺伝性腫瘍セミナーの開催報告、第2回アドバンストセミナーの開催報告、ならびに第27回遺伝性腫瘍セミナー・第3回アドバンストセミナーの開催予定について報告があった。

⑥専門医・HTC/FTC制度委員会

●専門医制度小委員会：隈元理事

配布資料にもとづき、正規遺伝性腫瘍指導医申請状況、2024年度 E-learning コンテンツ作成、2024年度遺伝性腫瘍専門医試験の準備状況について報告があった。

●HTC/FTC小委員会：川崎理事

配布資料にもとづき、委員会メンバーの増員、HTC制度に関する会員へのアンケート調査結果、HTC/FTCの単位認定について報告があった。

⑦学術・教育委員会：平沢理事

配布資料にもとづき、「遺伝性腫瘍に関する多遺伝子パネル検査の手引き」の作成状況、今後の市民公開講座の予定について報告があった。

⑧保険診療委員会：平沢理事

配布資料にもとづき、委員会活動内容の報告、令和6年度診療報酬改定結果、令和8年度診療報酬改定に向けた参画予定について報告があった。

⑨将来検討委員会：石田理事長

配布資料にもとづき、第29回学術集会終了後に関するアンケート調査について報告があった。

⑩ガイドライン委員会：大住理事

報告事項なし

⑪COI委員会：大住理事

委員長の交代について、2024年度のCOI開示の案内について報告があった。

⑫倫理審査委員会：井本理事

倫理審査委員会の委員について、平沢晃委員が8年経過することが判明したので退任となった。外部委員については、来年度退任していただく方向で検討していく予定であることが報告された。

⑬広報委員会：有賀理事

配布資料にもとづき、2023年度の活動報告、News letter 発刊状況、転載に関する審査、英文ホームページの作成について報告があった。

⑭国際委員会・がんゲノム・データベース（GDB）委員会：山口理事

配布資料にもとづき、委員会活動として遺伝性腫瘍レジストリ研究、学術集会における国際セッションについて報告があった。第4回トラベルグラント審査結果について報告があり、承認された。

⑮遺伝カウンセリング委員会：西垣理事

配布資料に基づき、遺伝性腫瘍を専門としないがん診療従事者（非会員を含む）への啓発動画の作成状況、今年度実施予定の、遺伝性腫瘍診療情報ポータルサイト作成、地域情報交換会開催について報告があった。

⑯作業部会委員会：石川理事

配布資料にもとづき、LFS 部会、Cowden 症候群部会、SPS 部会、PJS 部会の活動状況について報告があった。助成金の持ち越しについて審議され、作業部会委員会の規定を改定し次回の理事会で審議することとなった。

5. その他

- ・30周年記念式典について報告があった。
- ・第33回学術集会会長について有賀智之先生が推薦され、承認された。

- ・第2回理事会について学術集会後に日程調整を行うこととなった。

#### 6. 理事長（代表理事）および副理事長（業務執行理事）の選定について

本日開催予定の定時評議員会（社員総会）終結のときをもって、理事全員（15名）の任期が満了し、改選されるので、15名全員が再任されることを条件として、理事長（代表理事）および副理事長（業務執行理事）を選定した。

理事長（代表理事） 石田 秀行

副理事長（業務執行理事） 青木 大輔

副理事長（業務執行理事） 石川 秀樹

なお、被選定者は席上にて就任を承諾した。

以上をもって議事の全部を終了し、議長は14時45分閉会を宣した。

以上議事経過ならびに結果を明確にするため本議事録を作成し、理事長および出席監事は次に記名押印する。

以上